

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 てらびあぼけつと武蔵新城 教室

保護者等数(児童数) 30 回収数 28 割合 93%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26件	1件	1件	件	運動できるスペースが欲しい	撤去不可能な柱があるのでスペースの制限がございますが、バランスボールや鉄棒などで体を動かせるように工夫しております
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	26件	1件	件	1件	STなど、有資格のセラピストが在籍しているといいなと思います	教室には、PTや保育士、教諭、精神保健福祉士等の有資格者が在籍しております。支援の質を高めるため、他の資格者の在籍も検討してまいります
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26件	1件	1件	件	まだ低年齢のため、入口の階段が少しこわいです	入口の階段は、危険防止のためにすべり止めをつけておりますが、荷物が多いなどは職員が下までお迎えにいきますので、お声掛けください
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27件	1件	件	件	見学時しか奥まで入ったことがないので、ゆっくりと見たことがありません	定期的にご見学いただけるように案内してまいります
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	28件	件	件	件		保護者様との面接でご要望を伺い、職員間で話し合ったうえで、児童発達支援計画を作成しております
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27件	1件	件	件		引き続き、丁寧な説明に努めてまいります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27件	件	件	1件		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26件	2件	件	件	毎回、様々な活動を行ってくださっていて、子どもが楽しそうにしています	1つの課題達成に向けても、マンツーマンや小集団、教材の変化など、色々な角度からアプローチして、お子さまが飽きないように工夫して進めております
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11件	1件	11件	5件		障害のない子どもとの交流は、ご利用の保護者様の要望や、承諾などの確認が必要のため、それも含めて検討してまいります
保護者への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28件	件	件	件		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	28件	件	件	件		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	20件	4件	2件	2件	フィードバックをいただく際に、家庭でも参考になるお話をいただいています	保護者様のご要望に応じて、連絡帳のホームエクササイズページを使用しております。ご家庭でもやってみたい等あれば、お声掛けください
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	27件	1件	件	件		保護者様との面談の機会を増やして、共通理解に努めてまいります
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28件	件	件	件		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6件	1件	15件	6件		昨年度は保護者様向け療育相談会を開催しましたが、なかなか出席が難しい保護者様が多くいらっしゃいました。今後は、短時間で簡単な保護者様交流会等、開催方法も含めて、検討してまいります
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26件	2件	件	件		相談室での面談を随時お受けしております。ご要望いただきました保護者様には、迅速に対応しております。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26件	1件	件	1件		ご利用時にフィードバックを行うとともに、連絡帳でも、お子さまの様子をお伝えしております。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16件	1件	1件	10件		ホームページにて、活動内容などをご紹介しております。また、教室の掲示板でもご案内をしておりますので、新しく情報を発信する際には、お声掛けするようにします。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	28件	件	件	件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	25件	2件	件	1件	直接的な共有はない	各種マニュアルにつきましては、契約時にお話をさせていただいており、また閲覧ができるように相談室に設置しております。避難訓練は年に2回行っており、教室の掲示板やホームページのブログにてご紹介しております。今後は、保護者様への周知にも努めてまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23件	1件	件	4件	直接的な共有はない	上記の通り、種々の災害などを想定し、避難訓練を年に2回行っております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	28件	件	件	件	大変楽しく通わせていただいております。セラピー後も、すぐにまた行きたいと言っていました	楽しく通所していただいているとお声を多く頂戴しております。お子さまが楽しみながら成長できるように、引き続き努めてまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	28件	件	件	件	親子ともに大変満足しています	保護者様には、いつもお子さまのご送迎をさせていただき、ありがとうございます。今後もご利用者さまにご満足いただけるよう、支援の質の向上に努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 てらびあぼけつと武蔵新城教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	件	カーテンで仕切るなどして、適切な支援スペースを確保している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	4件	2件	児童指導員、保育士、理学療法士等、基準に定める以上の人員を配置している。	やむを得ず、職員が体調不良等で休んだ場合の対応方法を検討しておく。(個別セラピーは1対1から1対2にする等)
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3件	3件	1階に降りる階段は、児童が先に降りないように配慮している	入口の階段等、バリアフリー化はできていない所もあるが、階段下へのお迎えなど、職員のサポートにより、ご利用者の利便性の確保に努めていく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	件	小集団と個別の活動を行うため、小集団スペースと個室を確保している。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6件	件		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	件		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	件		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6件	件	現在、第三者による外部評価は行っていないが、てらびあぼけつと本部によるセラピーや運営面での質の改善を定期的に行っている	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	件	毎月、本部主導でいくつかの教室とインターネットでつないで色々なテーマについての勉強会を行っている	外部研修の受講料や、書籍購入などの補助も進めていく
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	件		
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	件	プログラム別のアセスメントシートを活用して、職員間での情報共有を図っている	データでの情報共有に加えて、職員が集まって情報や、プログラム内容を共有できる機会を定期的にもてるように検討する
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	件		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	件		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6件	件		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	件		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6件	件		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	件		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	件		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	件		
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	件			

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	件	サービス担当者会議だけでなく、療育センターなどの他事業所との情報交換では、児童発達支援管理責任者が担当セラピストから情報を収集して対応している	常時、児童発達支援管理責任者とセラピストの連携を行うことにより、支援の質向上に加えて、外部機関連携もスムーズに行っていく
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5件	1件	保育園や幼稚園に見学に行かせていただいたり、逆に教室に保育園・幼稚園の先生にお越しいただくことにより、連携した質の高い支援を行っている	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件	現在、医療的ケア児のご利用はない	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件	現在、医療的ケア児のご利用はない	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	件	ご要望に応じて、幼稚園などに行き、児童の活動状況を見させていただいている	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3件	3件	学校等との直接の連携はないが、保護者様より進学先の情報をいただいて、支援内容に反映している	学校等との連携のご要望があれば、児童発達支援管理責任者が中心となって対応していく
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3件	3件	療育センターなどの他機関と連携して、児童の支援を行っている。また、専門機関の研修を受講している	今後も機会があれば、継続して連携を行っていく
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2件	4件	保育園・幼稚園との先生同士の交流はあるが、障害のない子どもと一緒に活動する機会はない	現在、事業所としては保育所や幼稚園との交流は行っていない。今後は保護者様のご要望も伺いながら検討していく
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2件	4件	高津区の児童発達支援事業所連絡会に参加して、地域の情報収集に努めている	その他、どのような会があるのか、情報収集からはじめていく
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	件	日々の支援では、口頭でのフィードバックと連絡帳を使って共通理解を図っている	更に深く突っ込んだ内容のご相談を受けたり、何かしらのアドバイスができるように、掲示板等を使って、保護者様にご案内していく
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5件	1件	保護者様のご要望に応じて、連絡帳のホームエクササイズのページでご案内を行っている	左記の内容について、保護者様への周知をはかっていく
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	件	契約時に保護者様にご説明をしている	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	件	児童発達支援管理責任者が保護者様のご要望を伺って、計画を作成し、同意をいただいている	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	件	基本的には、保護者様からのご要望に応じて行っているが、連絡帳にお悩みのことが書かれている場合は、こちらからお声がけするように意識している	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2件	4件		昨年度は、保護者様向け療育相談会を行ったが、多くのご出席をいただけなかったため、開催の時期やタイミング、内容等について、ご要望を伺い検討する
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	件	契約時に保護者様にご説明をしている	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4件	2件	会報ではないが、掲示板に教室の情報を掲載して保護者にご案内をしている	ホームページのブログなどでも活動状況をご紹介しているので、今後は保護者様への周知を図っていく
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6件	件		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2件	4件		保護者様の承諾が必要となるので、確認する必要がある

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6件	件	保護者様へは契約時にご説明するとともに、相談室に設置して、いつでも閲覧できる状態にしている	避難訓練は年に2回実施しているが、その内容を事業所の掲示板等に掲載して、情報の共有を行っている
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	件	年に2回、色々な状況を想定して訓練を行っている	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5件	1件	契約時にお聴き取りを行っている	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3件	3件	ご利用開始時にヒアリングをしているが、食物を使ったプログラムを行っていないので、医師の指示書までは入手していない	今後、食物を使ったプログラムを行う際は、保護者様と連携して、必要に応じて入手する
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5件	1件	ヒヤリハットが実際に起こった際に、すぐにメモがとれるように壁にメモを掛けている	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	件	虐待防止委員会や身体拘束適正化委員会を定期的に行い、そこから職員への研修に広げている	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	件	契約時に保護者様に説明するとともに、事業所内にも身体拘束に関する指針や内容を掲示している	